

# 原稿作成要項

日本コンピュータサイエンス学会  
第 18 回学術集会 編集担当

## 1 原稿について

本学術集会の論文集の原稿の編集はすべて学術集会編集担当が下記の提出物をもとに L<sup>A</sup>T<sub>E</sub>X 2<sub>ε</sub> で組上げます。そのため MS-Word など各自で編集されないようお願いいたします。論文集編集作業負担を軽減するために大変恐縮ではございますが、原稿は下記の作成要領に従って作成し、電子メールに添付して提出していただくようお願い申し上げます。不明な点がありましたら、学術集会編集担当(次ページ参照)までお問い合わせください。

## 2 提出物の要領

電子メールの件名に JACS18th(abstract) とご記入の上、下記の内容をメール本文にご記入し、また添付ファイルを作成・添付して、ご送信ください。

- 和文演題タイトル、英文演題タイトル、所属、氏名
- その他のご連絡事項、備考、論文集編集上の注意など
- 添付物

– 論文集原稿 (テキスト形式)

引用文献などで 1) などの文字修飾指定を使用される場合、原稿作成の要領を参考の上、メールでご指定ください。

– (もしあれば) 写真、画像、図版、表、数式<sup>\*1</sup>

可能であれば、添付ファイルをひとまとめに圧縮<sup>\*2</sup>して送付していただくと幸いです。上記のファイル名は任意です。

## 3 原稿作成の要領

- 原稿本文は一般演題・企画演題 3400 字以内、教育・特別・基調講演 7400 字以内で書いてください。図表は 1 つにつき約 200 文字分として計算してください。2000 文字を A4 1 枚の換算と考えて編集の予定です。

---

<sup>\*1</sup> 写真・画像は BMP, 非圧縮 TIFF, PICT, jpeg, 図版は eps, emf, wmf, 表はテキスト, xls (MS Excel), 数式は T<sub>E</sub>X の形式に対応いたします。それ以外の形式はお問い合わせください。

<sup>\*2</sup> ZIP, LHA, tar+gzip の形式に対応します。Mac の場合もこれに準じるか、sit, cpt 形式などの圧縮の場合、その旨をメールでご指摘お願いします。

- 日本語と英数字の間にスペースを入れる必要はありません
- イタリック体や下線を使用する場合は、対応いたしますので別途ご連絡をください
- 文字修飾・特殊文字等については、JIS 第一、第二水準の全角文字等が使用できますが、将来の研究資産の電子アーカイブ化の可能性を踏まえてインターネットでの使用を推奨されていないの文字や記号\*<sup>3</sup>、及びは全角の英字や数字（英数字は半角でお願いします）は使用できません

## 4 原稿組みあがり例

原稿組みあがりの参考例を以下にお示しいたします。

テキストのみ

<http://shakan2.tm.nagasaki-u.ac.jp/~umusus/jacs/jacs-abs-sample-1p.pdf>

テキスト+図 2 枚

[http://shakan2.tm.nagasaki-u.ac.jp/~umusus/jacs/16th\\_Oct28-2001-INOUE.pdf](http://shakan2.tm.nagasaki-u.ac.jp/~umusus/jacs/16th_Oct28-2001-INOUE.pdf)

## 5 提出先と連絡先

原稿提出先アドレス

編集担当:長崎大学熱帯医学研究所

社会環境分野 谷村 晋

[umusus@net.nagasaki-u.ac.jp](mailto:umusus@net.nagasaki-u.ac.jp)

上記アドレスとともに下記アドレスに cc:をしてください。

[tomonaga@rerf.or.jp](mailto:tomonaga@rerf.or.jp)

問い合わせ・連絡先

第 18 回日本コンピュータサイエンス学会学術集会事務局

〒850-0013 長崎県長崎市中川 1 丁目 8-6

日米共同研究機関 財団法人 放射線影響研究所長崎研究所疫学部

[tomonaga@rerf.or.jp](mailto:tomonaga@rerf.or.jp)

TEL:095(822)8623 FAX: 095(825)7202

---

\*<sup>3</sup> 発音記号・半角カタカナ（特に半角中黒などにご注意ください）、JIS 規格に対応していない飾り文字（例：丸数字＝①や大文字ギリシャ文字＝ や ）機種依存文字